

八代妙見宮の中宮祭で揮毫奉納

熊本県八代市 妙見宮中宮 2016.11.18

熊本県・八代神社(妙見宮)の妙見祭(国指定重要無形民俗文化財)にて、中宮祭(18日)祭事のひとつとして、震災の鎮魂・復興祈願の祈りをこめて、書「光」を揮毫・奉納いたしました。

妙見宮は日本三大妙見宮の一つとされていますが、なかでも妙見祭は全国的に広く知られており、2016年12月1日にはユネスコ無形文化遺産にも登録されました。

18日は、古式にのっとり神主様はじめ参拝者も下宮から中宮まで歩いて新しい社殿に向かい、厳粛な雰囲気の中、祭事が執り行われました。



初お披露目の本坪鈴



地元ラジオ局「FMやつしろ」から取材を受けました



氏子・崇敬者の皆様と記念撮影

